

平成 17 年 4 月 25 日

エイズ動向委員会の結果報告について

- 1 本日の委員会では、平成 17 年 1 月 3 日より平成 17 年 4 月 3 日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成 17 年 1 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日までの任意報告を解析した。

- 2 平成 17 年 1 月 3 日より平成 17 年 4 月 3 日までの間に感染症法に基づき報告された新規エイズ患者数は 79 件、新規 HIV 感染者数は 207 件であった。

患者 79 件、感染者 207 件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者 22 件、感染者 49 件、同性間の性的接触による患者 27 件、感染者 132 件、静注薬物濫用による患者 1 件、感染者 2 件、その他の原因による患者 1 件、感染者 2 件、原因不明の患者 28 件、感染者 22 件であった。

性別では男性患者 73 件、感染者 188 件、女性患者 6 件、感染者 19 件であった。

年齢区分別では、患者は 20 代 8 件、30 代 23 件、40 代 18 件、50 歳以上 30 件、感染者は 20 代 74 件、30 代 82 件、40 代 27 件、50 歳以上 24 件であった。

国籍別では日本人患者 68 件、感染者 185 件、外国人患者 11 件、感染者 22 件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者 55 件、感染者 171 件、海外で感染した患者 5 件、感染者 8 件、感染地域不明患者 19 件、感染者 28 件であった。

- 3 患者 79 件、感染者 207 件のうち

異性間の性的接触による患者 22 件、感染者 49 件のうち日本人男性は、患者 19 件、感染者 26 件、日本人女性は、患者 2 件、感染者 9 件であった。

また、外国人男性は、患者 1 件、感染者 6 件、外国人女性は、感染者 8 件であった。

同性間の性的接触による患者 27 件、感染者 132 件のうち日本人男性は、患者 26 件、感染者 131 件であった。

また、外国人男性は、患者 1 件、感染者 1 件であった。

日本人男性患者 65 件のうち 20 代 5 件、30 代 19 件、40 代 15 件、50 歳以上 26 件、日本人男性感染者 175 件のうち、20 代 62 件、30 代 69 件、40 代 24 件、50 歳以上 20 件であった。

また、日本人女性患者 3 件は 20 代 1 件、30 代 1 件、50 歳以上 1 件、日本人女

性感染者１０件のうち、２０代３件、３０代５件、４０代１件、５０歳以上１件であった。

外国人男性患者８件のうち、２０代１件、３０代２件、４０代３件、５０歳以上２件、外国人男性感染者１３件のうち、２０代４件、３０代５件、４０代１件、５０歳以上３件であった。

また、外国人女性患者３件のうち、２０代１件、３０代１件、５０歳以上１件、外国人女性感染者９件のうち、２０代５件、３０代３件、４０代１件であった。

国内感染による患者５５件のうち日本人男性が５０件、日本人女性が３件、外国人男性が２件であった。

また、国内感染による感染者１７１件のうち日本人男性が１５７件、日本人女性が８件、外国人男性が４件、外国人女性が２件であった。

海外感染による患者５件のうち日本人男性が２件、外国人男性が１件、外国人女性２件であった。

また、海外感染による感染者８件のうち日本人男性が２件、日本人女性が１件、外国人男性が１件、外国人女性が４件であった。

４ 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告２件であった。

患者・感染者の死亡２件はエイズが原因が１件、その他の原因が１件であった。

死亡報告２件のうち、３０代１件、５０歳以上１件であった。

５ 平成１７年１月から３月末までの保健所等におけるＨＩＶ抗体検査件数は１８，９１３件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は６，１４６件、保健所における相談件数は３４，２３１件であった。

６ 平成１７年１月から３末日までの献血件数１，３１０，１９１件（速報値）のうち、ＨＩＶ陽性件数は２４件であった。